

Clover

立山北部小学校
4年 学年だより
令和4年度 11月号

2学期も、はや折り返し



木々の葉も色づき始め、吹く風にも冷たさが感じられるようになってきました。11月に入り、2学期もはや折り返しとなりました。現在学習している内容はもちろん、2学期に学習したことで忘れてしまっていることがないか確かめ、この2学期を締めくくる12月にしっかりとつなげていきたいと思ひます。

寒暖の差が激しくなり、体調を崩しやすい時期でもあります。お子さんの健康管理をよろしくお願ひいたします。



国語科の学習から...



「クラスみんなで決めるには」の学習では、司会や記録係、参加者等の役割に応じて、共通点や相違点に着目しながら話し合い、多くの人が納得できるように結論を導いていくことをねらっています。話し合うための役割を知り、役割に応じた気を付けるとよいことや、意見のまとめ方を整理した後、参加者は、自分の考えとその理由を自分の言葉でまとめました。そして、2つのグループに分かれて実際に話し合いを行いました。議題は「一年生とのふれあい活動でどのような活動をするか」です。ふれあい活動でしたい遊びを挙げ、それぞれについてよい点や心配な点を話し合いました。みんな真剣に取り組み、話し合いの難しさや意見をまとめていく大変さを学びました。また、話し合いの仕方を学ぶだけでなく、相手を意識した話し方や聞き方の大切さも感じる事ができました。

ぼくは、司会でした。ぼくは、ところどころで、それまでに
出た意見をまとめたり、意見があまり出ないときに、少人数で
相談する時間をとったりすることを意識しました。すると、ほと
んどの人が意見を言ってくれました。しかし、いろいろな案
が出たときの意見のまとめ方が難しかったです。学習したことを
これからの話し合いに生かしたいと思ひます。

グループで
の相談



動画を視聴し
ての振り返り



おすすめの家庭学習



- 国語**・国語辞典を使い、気になった慣用句の意味調べをする。慣用句を使って文作りをする。
- 算数**・計算のきまりを使って計算の練習をする。
 - ・垂直な直線や平行な直線をひく。
- 理科**・秋の生き物や植物の様子を観察し、「ほくbook」に投稿する。
- 社会**・郷土の発展に尽くした人を調べ、まとめる。
- 総合**・地球温暖化を防ぐために自分たちにできることを調べたり、実践したりする。
- 音楽**・リコーダーで「オーラリー」の練習をする。



高岡の伝統・文化を体感！

10月31日（月）、社会科・国語科の学習で高岡の伝統産業について学ぶため、校外学習に行きました。能作では、高岡の伝統である「鋳物」の歴史について話を聞いたり、鋳物づくりの現場を見学・製作体験をしたりしました。工場の中では、実際に作業をされている様子を見学しました。鋳物づくりの現場の音やにおい等を感じながら、作業工程や伝統を受け継ぐ職人さんたちの技術を見ることができました。

製作体験では、まず、自分の作りたい形の基になる型を選びました。その後、金属を流しこむための型を作る作業を行いました。子供たちは、説明して下さる方の話をよく聞きながら、一つ一つの作業に真剣に取り組んでいました。最後の高温で溶かした金属が流し込まれる様子には、どの子供も釘付けになっていました。完成した鋳物には、最初に自分が選んだ模様がしっかりと入っています。自分がつくった鋳物を手にして、どの子供もとてもうれしそうでした。高岡の伝統・文化を体感することができました。



一生懸命メモをとったり、質問をしたりしました。



製作体験をすることで、鋳物づくりの作業工程やものづくりの難しさ、楽しさを実感することができました。



箸置きまたは、ペーパーウェイトとして使うことができます。

私が、工場の中でびっくりしたのは仕上げの工程です。タオルなどでみがくと思っていたけれど、やすりのついた車輪でみがいていたからです。商品によって、車輪の大きさやみがき方を調節しておられたので、職人さんはすごいなと思いました。製作体験では、型づくりの工程で土の削り方を調節するのがたいへんでした。鋳物づくりは、難しいと思いました。

仕上げの工程では、職人さんがやすりのついた車輪できれいにみがいておられました。車輪に手があたりそうで、こわいと思いました。製作体験では、型をつくる工程がたくさんあるだけでなく、ていねいにしなければいけないので、たいへんでした。完成したときは、うれしかったです。昔からの伝統を守るために、今も職人さんたちが受け継いでいこうとしていることがすごいと思いました。

お知らせ・お願い

<帰宅時刻・自転車の乗り方の約束を>

- ・11月に入り、一段と日が暮れるのが早くなってきました。そのため、**16:30**には家に戻るよう約束をしています。また、外遊びに夢中になって帰宅が遅くならないよう、薄暗い路地は一人で歩かないように学校でも指導しています。ご家庭でもぜひ話題にしてください。自転車の乗り方や乗ってもよい範囲等についても、ご家庭で再度確認をお願いします。

<家庭学習について>

- ・学校から家に帰った後、お子さんはどのように過ごしておられますか。子供たちには、家に帰ったらすぐに宿題や自主学習をし、明日の準備をしてから遊ぶように話をしています。4年生の家庭学習の目当ての時間は50分です。テレビを消し、机の上の整理整頓をし、落ち着いて家庭学習に取り組んでほしいと思います。

<体育服について>

- ・これから寒くなるので、必要に応じて体育服の長袖・長ズボンや上着を持たせてください。また、タイツをはいている場合は脱いで体育服に着替えますので、靴下を持たせてください。

<冬季の服装について>

- ・寒暖の差が大きくなっています。寒くなると、手先が隠れるような袖丈の長い服を着ている子供をよく見かけます。袖丈の長い服では、給食の配膳や掃除等の作業をしたり、字を書いたりする妨げになります。また、急なときに手が出ていないと自分の体を支えることができず、危険です。気候や学習の場にふさわしい服装で登校させてください。